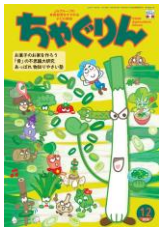
つかえる ちゃぐりん

JAグループの食農教育をすすめる子ども雑誌

VOL.163

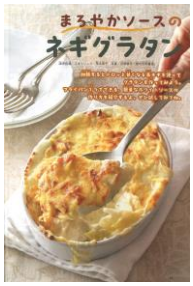


子どもたちに伝えたい！

2026年12月号 おすすめ記事

まろやかソースのネギグラタン

掲載ページ:P14-17



今月の食と農特集は、**まろやかソースのネギグラタン**。
加熱するとトロッと甘くなる長ネギを使ったグラタンです。
具材をいためたところに小麦粉をふって、牛乳を加えて煮るだけで簡単にホワイトソースが作れます。マカロニの代わりに、もちを加えるとボリュームも満点です。

ホネホネ大研究

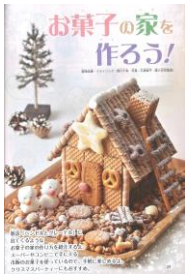
掲載ページ:P18-23



骨を見れば、どこで、どんな暮らしをしているのかがわかります。人間の体の中にも大小さまざまな骨があり、それぞれがたいせつな役割を持っています。フライドチキンは、骨の仕組みを知るのにぴったりの食材です。この骨はどこの部位なのか、当ててみるのもおもしろいですよ。

お菓子の家を作ろう！

掲載ページ:P24-30



童話『ヘンゼルとグレーテル』に出てくるような「**お菓子の家**」の作り方を紹介します。スーパーやコンビニで手に入る市販のお菓子を使っているので、手軽に楽しめます。
カステラを土台にすると、食べきりサイズのミニハウスが簡単にできます。クリスマスパーティーにもぴったりです。

ちゃぐりんハンドメイドクラブ

掲載ページ:P57-59



「**サンタとトナカイのパラシュート**」を作ります。
紙コップで作ったサンタクロースとトナカイに、ポリぶくろを取り付けてパラシュートにします。段ボールで作ったえんとつや、点数を書いたペーパーボウルを床に置いて、上からパラシュートでねらいます。手を放す高さなどルールを作って遊ぶのもおすすめです。

★ 配信中のコンテンツ ★

「ちゃぐりん」食農クイズ
毎月の『ちゃぐりん』の中から、食や農にまつわるクイズを10問出題しています。

食農教育紙芝居
紙芝居コンクール入選作品の紹介や、小島よしおさん演じる紙芝居の動画が見られます。

1月号予告 **元気になれる七草がゆ・・・・1月7日の「人日の節句」の日に食べる七草がゆの作り方をご紹介。**

ＪＡグループ　（一社）家の光協会

ちゃぐりん

食農クイズ



食べ物と農業について
クイズで学ぼう！
□の中に
○か×を書いてね



名前＿＿＿＿＿＿＿＿

Q1
長ネギの辛み成分が特に多いのは緑色の部分である



□

Q2
花が咲くと長ネギはやわらかくなる



□

Q3
ウミガメの甲らは陸で暮らすカメよりうすい



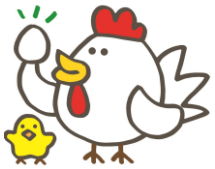
□

Q4
人間の大人は子どもより骨の数が多い



□

Q5
ニワトリの骨の中は人と変わらない



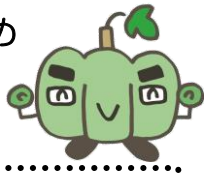
□

Q6
アブラバチはアブラムシの体の中身を食べて育つ



□

Q7
冬至にカボチャを食べるのは運を呼び込むため



□

Q8
マグロはずっと泳ぎつづける魚である



□

Q9
サンタクロースの服の赤は血の色をイメージしているという説がある



□

Q10
カリフラワーは生では食べられない



□